

横浜地区連絡協議会 第2回幹事会

日 時 : 2021年 1月23日(土) 14:00 ~ 16:00
場 所 : 波止場会館 1階
出席者 : 別紙

経過報告

1. 11月14日(土) 県連労働政策部 『2021春闘セミナー』 (万国橋会議センター)
2. 11月30日(月) 横浜地域連合 定期総会 (ワークピア横浜)
3. 12月 1日(火) 県連 第3回執行委員会 (ビジョンセンター)
4. 12月 4日(金) 労連本部 『運輸セミナー』
5. 12月13日(日) 横浜地域連合 第1回五役会
6. 12月24日(木) 横浜地域連合 『行政との学習会・政策委員会』 (横浜新市庁舎)
7. 1月 8日(金) 横浜地域連合 『第2回 五役会』 (横浜市教育会館)
8. 1月16日(土) 県連 『単組代表者会議』 **【※書面開催】**
⇒運輸労連第59回中央委員会に対して、神奈川県連として意見の取り纏め
⇒資料は別紙参照
⇒運輸労連第59回中央委員会 1月26日(火) 13:30~ WEB開催
9. 1月19日(火) 県連 第4回執行委員会 (ビジョンセンター)

協議事項

1. 2020年度レクリエーションについて
※予算は10万円まで拡大
⇒次回幹事会(4月)の時に状況をみて検討
2. 政策・制度について
1) 神奈川交運労協を通じた提言

2020年県警要求と回答

2020年7月22日

神奈川県警察本部
本部長 大賀 真一 様

神奈川県交通運輸産業労働組合協議会
議 長 宍戸 秀樹

道路交通の安全向上をめざす要求

日夜にわたる県民の安全確保、交通事故撲滅に向けた取り組みに敬意を表します。
神奈川交運労協は、公共交通機関の安全性向上と拡充の実現を目指して様々な取り組みを行っています。

今年度も神奈川県内の交通支障箇所の改善と公共交通、物流輸送における安全性向上の政策要求を関係機関に要求し、回答を求めていくこととしました。

新型コロナウイルス禍の日々が続く折、ご多忙な時期とは思いますがご回答をお願いします。

貴職への要望内容は別紙のとおりです。

【地域交通改善要求】

8. 横浜市戸塚区前田町 501

=地図 15=

(天王山橋からグランドメゾン東戸塚へ向かう坂道の途中)

2019年の台風により上記場所にあったカーブミラーのポールが折れ曲がり、現在はミラーが撤去されている。カーブにより見通しが悪く、対向車などカーブの先の状況を確認するうえでカーブミラーは必要である。

改善要望内容

カーブミラーを設置されたい。

回答・戸塚土木事務所

電柱共架にて設置します。

⇒要求を取り下げる

9. 横浜市戸塚区柏尾町 国道 1 号線 (不動坂交差点)

=地図 34=

横浜新道を迂回した藤沢方面からの対向車が非常に多く、瀬谷方面 (県道 401 号線) に向かう右折が困難なことから、右折専用レーンから本線にはみ出し、度々渋滞が発生する。

改善要望内容

右折専用信号の設置。現場は渋滞緩和の道路拡張工事 (下記赤字部分) に着手しているが、当面の改善策として右折専用信号を設置されたい。

回答・県

横浜市戸塚区柏尾町国道 1 号線 (不動坂交差点) における右折専用信号の設置に関するご要望につきましては、現地の交通状況等を確認した上で、必要性を検討してまいります。

⇒提言をあげた時と道路状況が変わってきたため、要求を取り下げる

10. 横浜市栄区上郷町 1388 (環状 4 号線八軒谷戸交差点)

=地図 16=

片側 1 車線のため金沢方面から庄戸方面へ右折する車両により、車の流れが悪く、頻繁に渋滞している。また、「時差式信号」とあるが、「野七里 (A 信号)」と「庄戸 (B 信号)」から環状 4 号線に入ってくる信号に対しての時差式となっている。環状 4 号線本線に対しての時差式信号ではないために右折車両が続くと極端に流れが悪くなる。

改善要望内容

渋滞を解消するために、環状 4 号線本線に対しても時差式信号にすることを要望します。

回答・県

横浜市栄区上郷 1388(環状4号線八件谷戸交差点)における時差式信号に関するご要望につきましては、現地の交通状況等を確認した上で、必要性を検討してまいります。

⇒回答内容を単組（ヤマト運輸労組）にて確認し、継続要求するか検討

11. 横浜市瀬谷区本郷 4-1-1 (海軍道路)

=地図 17=

朝夕の通勤、帰宅時間は比較的交通量が多い。横断歩道はあるものの、歩行者が渡ろうとしても、停車する車両は少なく、なかなか横断できない。

改善要望内容

歩行者が安全に横断出来るように押しボタン式の信号機の設置を要望します。

回答・県

横浜市瀬谷区本郷4-1-1(海軍道路)における押しボタン式の信号機等の設置に関するご要望につきましては、現地の交通状況等を確認した上で、必要性を検討してまいります。

⇒回答内容を単組（ヤマト運輸労組）にて確認し、継続要求するか検討

12. 横浜市瀬谷区相沢 2-22

=地図 18=

(瀬谷粕尾道路～東野第二公園区間)

瀬谷粕尾道路から東野第二公園へ向かうカーブの連続した坂道区間において、見通しが悪いにもかかわらず、中央線をまたいで下ってくる車両が多い。カーブミラーは設置されており、交差点の道路標識はある。

改善要望内容

中央線をはみ出さないように、中央線にキャッツアイまたはポールを設置されたい。

回答・横浜市

当該路線は家屋が近接しており、騒音・振動防止の点からご要望の施設は設置できません。既設ラインが薄くなっていますので、センターラインの補修を行います。

⇒具体的な回答があったことから、要求を取り下げる。

13. 横浜市旭区二俣川 2 丁目 (二俣川駅南口交差点)

=地図 19=

休日、駅方向からこども自然公園方面へ直進して出てくる車両が多く、対向するこども自然公園から右折する車両の流れが悪い。

改善要望内容

駅方向からこども自然公園方面への信号と、対向するこども自然公園側の信号のタイミングを変えていただきたい。

回答・県

対向車両が多く円滑な右折ができない状況については、歩行者等他の交通への影響を考慮した上で、対

向車両の混雑緩和による右折機会の増加を図った信号周期の延長等の方策の可否を検討してまいります。

⇒回答内容を単組（ヤマト運輸労組）にて確認し、継続要求するか検討

14. 横浜市金沢区能見台5（能見堂緑地前バス停）

=地図 20=

バス停の前後に横断歩道が無いためバスから降りた歩行者が車道を横断し危険である。

改善要望内容

押しボタン式の信号と横断歩道の設置を要望します。

回答・県

横浜市金沢区能見台5（能見台緑地前バス停）における押しボタン式の信号機の設置に関するご要望につきましては、現地の交通状況等を確認した上で、必要性を検討してまいります。

⇒回答内容を単組（ヤマト運輸労組）にて確認し、継続要求するか検討

【今年度 新規】

・ 提言までの例年のスケジュール

1 1 月	2 0 1 9 年度提言に対しての横浜交運労協からの回答
1 月	第 2 回幹事会にて道路調査箇所・メンバーの決定
1 月～ 4 月上旬	道路調査実施
4 月中	役員会にて取り纏め
4 月末	神奈川交運労協へ提出

・ 道路調査の方法について

⇒今年度は行わない

【政策制度要求書】

提出日：2022/年 / 月 日

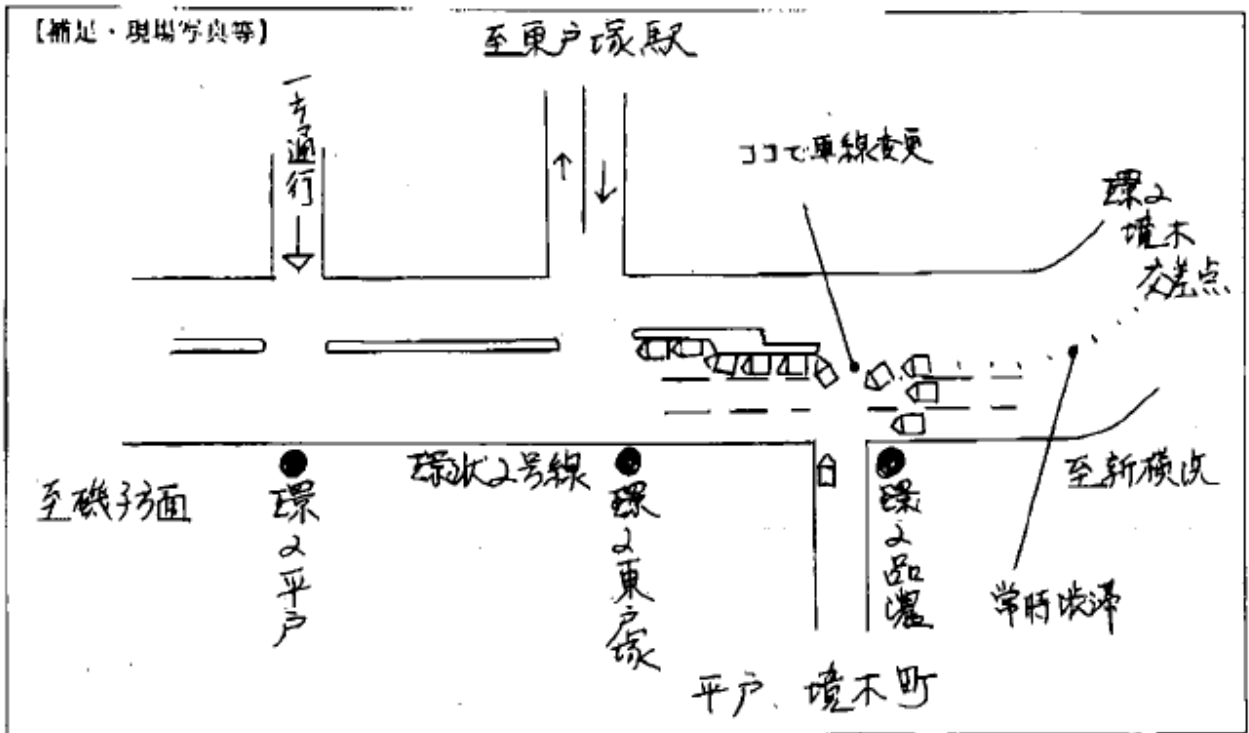
運輸労連神奈川県連横浜地区連絡協議会

組名	
担当者	
種類	

1. 重点項目

種類 (福祉・社会保障政策) / (教育・人権・平和政策) / (防災・減災対策) / (社会インフラ政策)
(他)

現状課題	要求・改訂案
<p>環水2号線内回り、環2東戸塚T字路が常時混雑しています。 手前T字路環2品濃から、東戸塚駅方面に向かう車両が左折後、右折レーンに並走し、本線上に停車し、本線直進車両の進行を妨げています。これによって、通行車両は、かつ通行帯に車線変更せねばならず、この渋りが、常時環2境木交差点に波及しています。</p>	<p>しかしこの渋りは、信号のタイミングの為に毎回ではありません。2回に一度の割合で、右折レーンには逆に一台も車両が並ぶ事なく、スムーズに走行出来ます。これは明らかに環2東戸塚、品濃西信号のタイミングが合っていない事が見受けられます。かつ通行帯走行車両の突然の車線変更は、危険であり、不用意な接触事故の誘発に及びかねず、環2東戸塚、環2品濃、2箇所両信号機のタイミング調整を求めます。</p>



↑SBS フレイトサービス労組 桜井さん

2021年度に向けた政策・制度要求と提言 回答

〈横浜地域連合〉 ※抜粋

Ⅲ. 福祉・社会保障政策

【提言13】

感染症（ウイルス・細菌）に対し、医療機関の充実と患者が急増した場合の対策の強化を図ること。

〈医療局、健康福祉局〉

新型コロナウイルス感染症に対して、これまで市内医療機関の協力により、重症・中等症患者を中心に受け入れる病床を約500床確保してきました。また、市内の医療機関の入院状況を一元管理するY-CERTを立ち上げています。これらの体制により、感染患者の入院と平時の救急医療を両立させ、医療崩壊を防止しています。

今後も引き続き、感染症発生状況の正確な把握・分析、速やかな情報提供及び状況に応じた的確な対応を進め、医療機関等と連携しながら感染症の予防及びまん延防止に努めていきます。

【提言14】

インフルエンザなどの感染症全般への予防接種や、新型コロナウイルスのPCR検査に対する費用の補助・無償化に向けた対策を強化、充実させること。

〈健康福祉局〉

今後も引き続き、国や県、医療機関の皆様と連携し、感染症対策と社会経済活動の両立に全力を尽くし、市民の皆様の安心・安全な暮らしをお守りしてまいります。その中で、高齢者インフルエンザ予防接種を無償化や、行政検査として実施するPCR検査の検査料公費負担を実施しています。

【提言15】

不妊治療の補助金については、厚生労働省や地方自治体において治療費の助成がされているが、治療内容によっては高額な自己負担が発生する。横浜市として不妊治療に対する助成を強化充実させること。

〈こども青少年局〉

新型コロナウイルス流行下において年齢要件や所得要件の緩和を行い助成の強化を図っています。横浜市独自の助成については、他都市動向等を踏まえて研究してまいります。

【今年度 新規】

・提言までのスケジュール

- 1 2月24日（木） 2019年度 提言の連合からの回答
- 2月下旬 提言最終集約
- 3月 地域連合へ提出

【政策制度要求書】

提出日： 2011年 1月 13日

運輸労連神奈川県連横浜地区連絡協議会

単組名	日新労働組合
担当者	名張
種類	

1. 重点項目

種類（福祉・社会保障政策）／（教育・人権・平和政策）／（防災・減災対策）／（社会インフラ政策）
（他 ）

現状課題	要求・改善策
<p>社会保険について、世帯主を夫、配偶者を妻と想定した場合、現在は妻の年収が130万円を超えると夫の扶養を外れ、妻自身で国保や勤務先の社会保険に加入する必要があるが出てくる。</p> <p>また、①一般企業の家族手当の支給条件も社会保険上の扶養の範囲内かどうかで決定するため、扶養を外れると家計への影響が大きい。更には②扶養範囲内に収まるよう、働けるのに働かない状況にもなっており、政府が標榜する「一億総活躍社会の実現」とは逆行してしまっている。</p>	<p>世帯主の社会保険上の扶養範囲となる基準（年収）を引き上げ、サラリーマン世帯の家計収入（可処分所得）が実質的に増加するよう改善を求めたい。</p>
<p>【補足 等】</p> <p>（月間）月20日（週5日）勤務×6時間（日）時給1,200円 ≒ 150,000円</p> <p>（年間）150,000円×12ヶ月＝1,800,000円</p> <p>（交通費）500円×20日×12ヶ月＝120,000円</p> <p>（総額 / 年収） 1,900,000円～2,000,000円</p>	

3. その他

次回 第3回幹事会 4月17日（土） 14:00～
場所：波止場会館

2020年度横浜地区連 出欠席表 ○：出席 / ×：欠席

				10/24 (土)	11/7 (土)	1/23 (土)			
				役員会①	幹事会①	幹事会②			
1	議長	高橋 徹	ヤマト横浜	○	○	○			
2	議長代行	宇井 浩	SBSFS	×	○	○			
3	副議長	高嶋 和人	新栄運輸	○	○	○			
4	〃	渡邊 豊	三菱電機ロジ	×	×	×			
5	事務局長	名張 徳亮	日新	○	○	○			
6	事務局次長	岸 昇	セイノスパーエクスプレス	○	×	○			
7	組織拡大委員	中野 一徳	全日通	○	○	×			
8	〃	鈴木 善夫	ヤマト横浜	○	○	○			
9	〃	原 健一郎	セイノスパーエクスプレス	○	×	○			
10	〃	阪本志津喜	日新	×	○	○			
11	幹事	郷家 英樹	全日通	—	×	—			
12	〃	渡邊 稔	全日通	—	○	—			
13	〃	若林 英明	新栄運輸	—	○	—			
14	〃	梶谷 浩大	日新	—	×	—			
15	〃	坂間 孝一	横礼自動車	—	○	—			
16	〃	櫻井健一郎	SBSFS	—	○	—			
17	〃	中井 敦史	楠原輸送	—	○	—			
18	〃	高橋 健	楠原輸送	—	○	—			
19	〃	伊丹 正彦	ヤマト湘南	—	×	—			
20	〃	田巻 重雄	ヤマト湘南	○	○	—			
21	〃	広島 純	ヤマト湘南	—	○	—			
22	〃	中對 浩一	ヤマト横浜	—	○	—			
23	〃	佐藤井左夫	ヤマト横浜	—	○	—			
24	〃	阿部 保美	ヤマト横浜	—	○	—			
25	〃	野澤 直樹	ヤマト横浜	—	○	—			